

第6回山口県レフェリーアカデミーを山口市スポーツの森で開催

2019年9月15日(日)



第6回山口県レフェリーアカデミーを9月15日(日)、山口市スポーツの森で開催しました。今回の実技は中国地域大学リーグ2部で行われ、県内から大学生2名、高校生2名、計4名の3級審判員が参加しました。オブザーバーとして中国レフェリーアカデミー生である西嶋さんにも参加して頂いて、とても刺激があるアカデミーとなりました。



インストラクターコメント

内田康博レフェリーアカデミーマスター

後期のスタートという事で座学、実技を織り込んでの良い研修となりました。3月のスタート時から比べると格段の違いが顕著に表れていました。まずは競技規則の理解が進んでおり実技後の振り返りでも競技規則に沿った形で意見が出るようになりました。実技でも、副審の基本であるサイドステップを的確に使用して正しい判定を行おうと意識していることが分かりました。前期でやってきたことがしっかりと審判員の内面に響いていることがわかり嬉しく思いました。毎回行う競技規則テストでも満点を取る審判員や、前回よりも良い点を取ろうとする審判員が表れておりアカデミーの成果が出ていると感じました。来月は中国地域アカデミーと2日間合同で行う事が決定しており、今現在の立ち位置をしっかりと確認できると思います。特にフィットネステストは山口県レフェリーアカデミー生にとって初の経験なので1か月間しっかりトレーニングして全力でぶつかって欲しいです。

参加者コメント

足立翔(3級審判員)

今回のレフェリーアカデミーで、僕は大学の試合を上から見ながら何番が何のファウルを犯したか自分の考えをすぐ内田RAMに伝えるという事をやりました。その中で自分の直感ファウルではないと思ったがよく考えてみると矛盾点が出てきて、実はファウルの事象だったという事もありこれを試合の中で動きながら判断するのはかなり難しいと感じました。今まではただファウルを取るだけというレベルでしたが、2級を目指す以上何番が何のファウルを犯したのか、どうしてそう思ったのかを試合後でも思い出して言えるくらいにならないといけないと思いました。

次回開催

2019年10月12日・13日(土・日) 12日山口県乃木浜総合公園、13日徳地サッカー場

審判スキルアップや昇級を目指している方の参加を募集いたします。同じ志をもった仲間と一緒に勉強してより良いサッカーの創造を求めて行きましょう。参加ご希望の方は山口県サッカー協会のHPをご確認の上担当者へご連絡下さい。

担当者

氏名 内田康博(山口県レフェリーアカデミーマスター)

電話番号 090-8248-2127

メール zico0717@ybb.ne.jp



一般社団法人

山口県サッカー協会